

財務諸表に対する注記

別紙1

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に関する注記は特になし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品、無形固定資産…定額法

3. 重要な会計方針の変更

会計方針の変更について、該当する事項はない

4. 法人で採用する退職給付制度

利用なし

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は、以下のとおりとなっている

(1) 法人全体の財務諸表 (第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

事業別の財務諸表 (第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)

拠点別の財務諸表 (第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式、
第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式、
別紙3 (⑩、⑪))

(2) 拠点区分におけるサービス区分の内容

ア. 豊田拠点 (社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム 豊田喜楽園」

「グループホーム 豊田喜楽園」

イ. 稗田拠点 (社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム 稗田喜楽園」

「ショートステイ 稗田喜楽園」

ウ. 千葉拠点 (社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム 一宮喜楽園」

「ショートステイ 一宮喜楽園」

エ. 棕野拠点 (社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム 棕野喜楽園」

「ショートステイ 棕野喜楽園」

オ. 山口拠点 (社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム 山口喜楽園」

「ショートステイ 山口喜楽園」

カ. 大磯拠点 (社会福祉事業、公益事業)

「特別養護老人ホーム 大磯喜楽園」

「大磯喜楽園ケアプランセンター」

キ. 湘南拠点 (社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム こゆるぎ喜楽園」

「デイサービスセンター こゆるぎ喜楽園」

「グループホーム こゆるぎの家」

ク. 二宮拠点 (社会福祉事業)

「特別養護老人ホーム 二宮喜楽園」

「小規模多機能型居宅介護 二宮喜楽園」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|---------------|-------------|------------|---------------|
| 土地 | 227,772,850 | 43,211,864 | 0 | 270,984,714 |
| 建物 | 1,771,638,745 | 323,796,103 | 78,559,894 | 2,016,874,954 |
| 合 計 | 1,999,411,595 | 367,007,967 | 78,559,894 | 2,287,859,668 |

7. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等により取得した資産の減価償却費のうち国庫補助金等に相当する額35,740,236円を取り崩した

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

| | | |
|-----------------|-------------|---|
| 土地、建物（基本財産）（豊田） | 218,421,293 | 円 |
| 建物（基本財産）（一宮） | 777,197,277 | 円 |
| 計 | 995,618,570 | 円 |

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

| | | |
|-----------------------|-------------|---|
| 設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む） | 665,394,231 | 円 |
| 計 | 665,394,231 | 円 |

9. 有形固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|--------|---------------|-------------|---------------|
| 建物 | 2,198,215,451 | 161,820,563 | 2,036,394,888 |
| 建物附属設備 | 315,000 | 145,976 | 169,024 |
| 構築物 | 83,310,060 | 18,168,770 | 65,141,290 |
| 車両運搬具 | 28,697,716 | 11,467,284 | 17,230,432 |
| 器具及び備品 | 143,040,615 | 48,150,765 | 94,889,850 |
| 無形固定資産 | 4,287,760 | 1,009,747 | 3,278,013 |
| 合 計 | 2,457,866,602 | 240,763,105 | 2,217,103,497 |

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債 権 額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|-------|-------------|---------------|-------------|
| 事業未収金 | 242,868,799 | 0 | 242,868,799 |
| 未収補助金 | 141,839,000 | 0 | 141,839,000 |
| 合 計 | 384,707,799 | 0 | 384,707,799 |

11. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|--------|------|-----|------|
| 該当なし | 0 | 0 | 0 |

| | | | |
|-----|---|---|---|
| 合 計 | 0 | 0 | 0 |
|-----|---|---|---|

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

(単位：円)

| 種類 | 法人等の 名称 | 住所 | 資産総額 | 事業の 内容 又は職業 | 議決権の 所有割合 | 関係内容 | | 取引の 内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|-------|------------|------------|------|-------------------|--------------|------------|------------|-----------|-------------|----------|-------------|
| | | | | | | 役員の 兼務等 | 事業上の 関係 | | | | |
| 長期借入金 | 山内純一 | 中津市中 央町 | 0 | 理事長 | | | 理事長 | 長期借入金 | 219,654,743 | 役員等長期借入金 | 219,654,743 |

13. 重要な偶発債務

重要な偶発債務については、記載すべき事項はない

14. 重要な後発事象

重要な後発事象については、記載すべき事項はない

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状況

特になし